

木津川上流周辺 笠置～伊賀上野駅 散策ルート

水と自然と歴史に出会える道

琵琶湖・淀川流域圏の水辺をゆったりと味わい、楽しみ、学びながら散策できる「水辺プロムナード」。その一部である京都府から三重県にかけての笠置～伊賀上野駅散策ルートでは、岩倉峡に代表される木津川の渓谷的な景観や布目川の甌穴など河川独特の景観を楽しみながら散策することができます。また、散策路周辺には神社仏閣や、笠置山など紅葉で知られるスポットもあります。

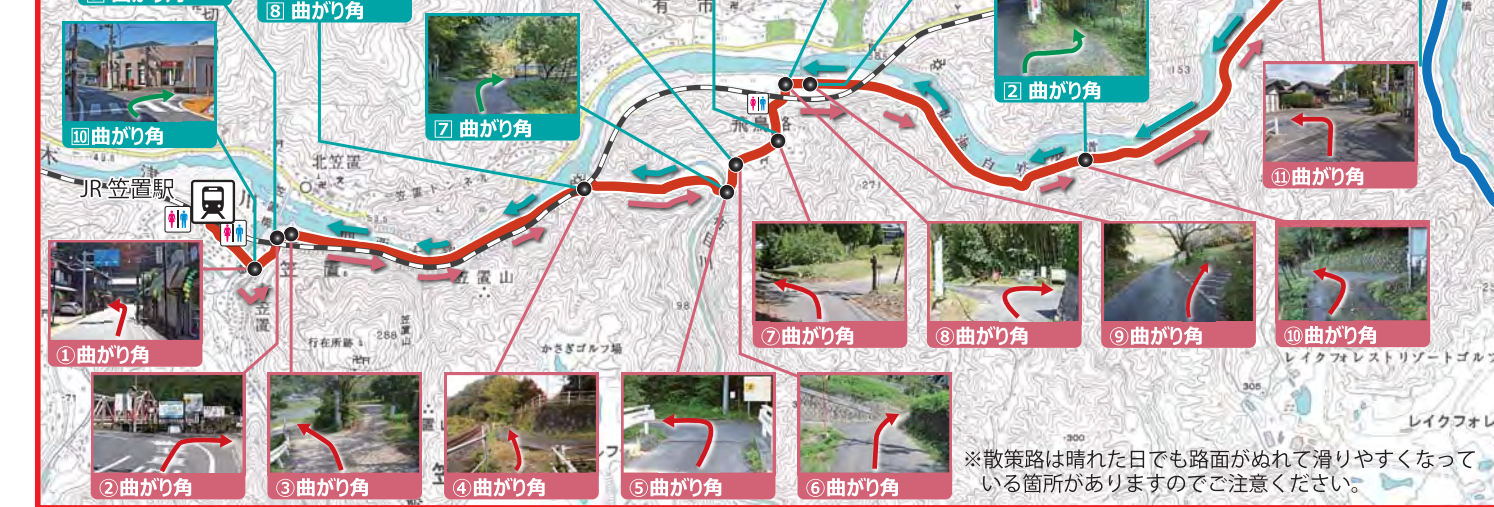
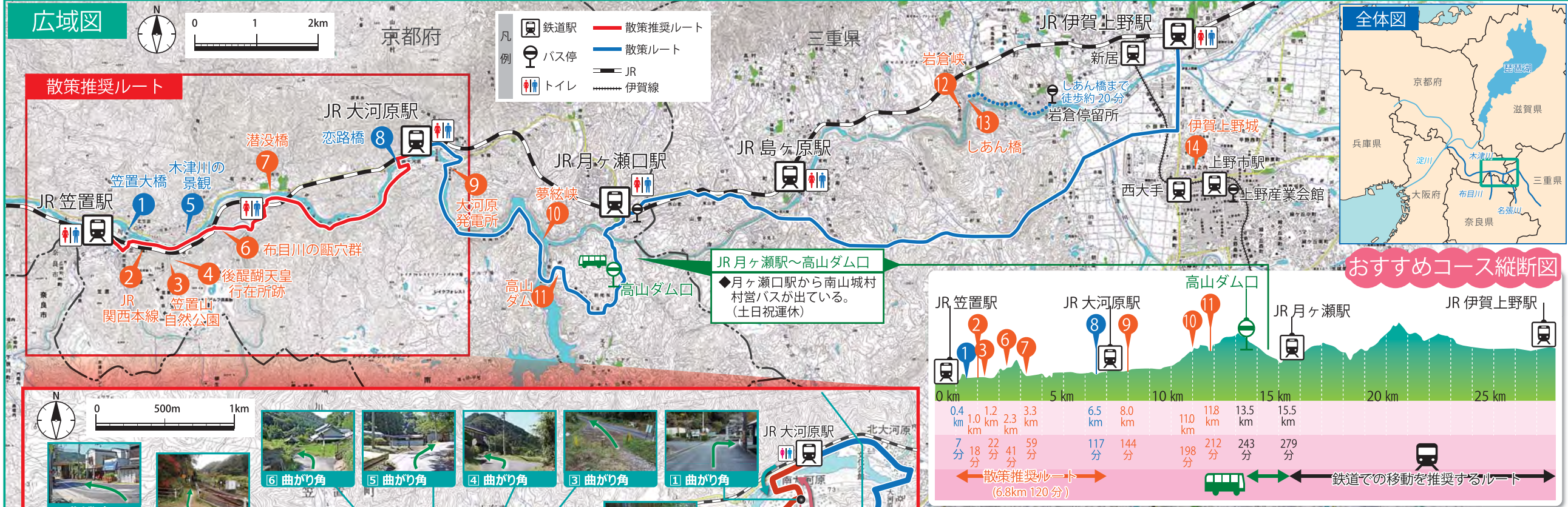
木津川上流



木津川の本流は、布引山脈を源流として、山間を蛇行しながら上野盆地に出ると、柘植川、服部川と合流します。さらに、岩倉峡を西に流れ、大河原で名張川を合わせ、笠置、加茂を経て山城盆地をぬけると、京都府、大阪府境付近で淀川に合流します。

木津川上流域（笠置橋より上流）では、90%以上を山地が占めており、岩倉峡に代表される渓谷など見どころのある景勝地が点在しています。上野盆地から岩倉峡下流の笠置橋にかけての中流部は、散策やキャンプなどで利用されており、特に、笠置ではカヌーやボート遊びが盛んです。

また、伊賀市より上流や宇陀川流域の支川では、オオサンショウウオが確認されるなど、生き物を育む自然環境にも恵まれています。



みどころ

“たからもの”
オレンジの番号箇所

琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会では、流域圏のなかにある水に関わる魅力を広く知っていただき、水辺に親しむ機会を増やしていただくため、「自然」、「歴史・文化施設」、「水辺空間」、「景観」、「河川に関わる風習」などの魅力を“流域圏のたからもの”として収集しながら、とりまとめ公表しています。

8 恋路橋

木津川にかかる南山城村の潜没橋。南岸に鎮座する恋志谷神社へ通じており、恋路橋という名称がついています。

1 笠置大橋

大正8年に完成した笠置橋は、当時はつり橋でしたが、現在は鉄筋に姿を変えて、人や車が通っています。

2 JR関西本線

難波駅と名古屋駅を結ぶ間は、難波から亀山駅間が非電化区間になっておりディーゼルカーが走っています。

3 笠置山自然公園

笠置山は木津川の南岸にそびえる古くからの修験道場、信仰の山として、また、歴史上のさまざまなドラマの舞台として知られています。

4 後醍醐天皇行在所跡

第96代天皇。当時の鎌倉幕府討幕を2度企て失敗し、笠置山へ逃れ籠城しました。笠置山の戦いは、鎌倉時代後期の元弘元年9月に天皇側と、府側との間で行われたものです。

5 木津川の景観

木津川上流では、岩倉峡に代表される渓谷が見られ、奇岩の作り出す多様な川の流れを楽しむことができます。

6 布目川の甌穴群

甌穴は河床や河岸の岩盤表面に形成された円形の穴のことです。布目川の木津川合流点付近には、大小さまざまな甌穴があり、布目川甌穴群と呼ばれています。

7 潜没橋(笠置町)

笠置町飛鳥路と有市をつなぐ木津川の潜没橋は、欄干がなく、増水時には水面下に沈んでしまいます。水面が近く、橋の上からは川の流れをじっくりと眺めることができます。

9 大河原発電所

大正8年、水力発電所として運転を開始してから現在もなお現役として活躍し、山城・奈良方面に電気を供給しています。

10 夢絃峡

三重県・伊賀市からの木津川本流と、奈良市・月ヶ瀬からの名張川が静かに交わりあう深淵は夢絃峡と呼ばれています。

11 高山ダム

1969年に木津川支川名張川に建設された、洪水調整、河川環境の保全、水道用水、発電を目的とした多目的ダムです。

12 岩倉峡

伊賀市にある渓谷で、木津川両岸に深い谷をつくり、清流と大小の奇岩、瀨、淵に富んだ景観です。

13 岩倉峡のつり橋

岩倉峡公園の中にある「しあん橋」と呼ばれる全長118mの吊り橋は、奇岩連なる景勝地である岩倉峡を眼下に眺めることができます。

14 伊賀上野城

藤堂高虎により築城されたもので、石垣は日本有数の高さを誇ります。別名、白鳳城と呼ばれ伊賀市の指定文化財に指定されています。



フォトウォークイベント
一般参加者が撮影した写真も
使用しています



みずべプロムナード

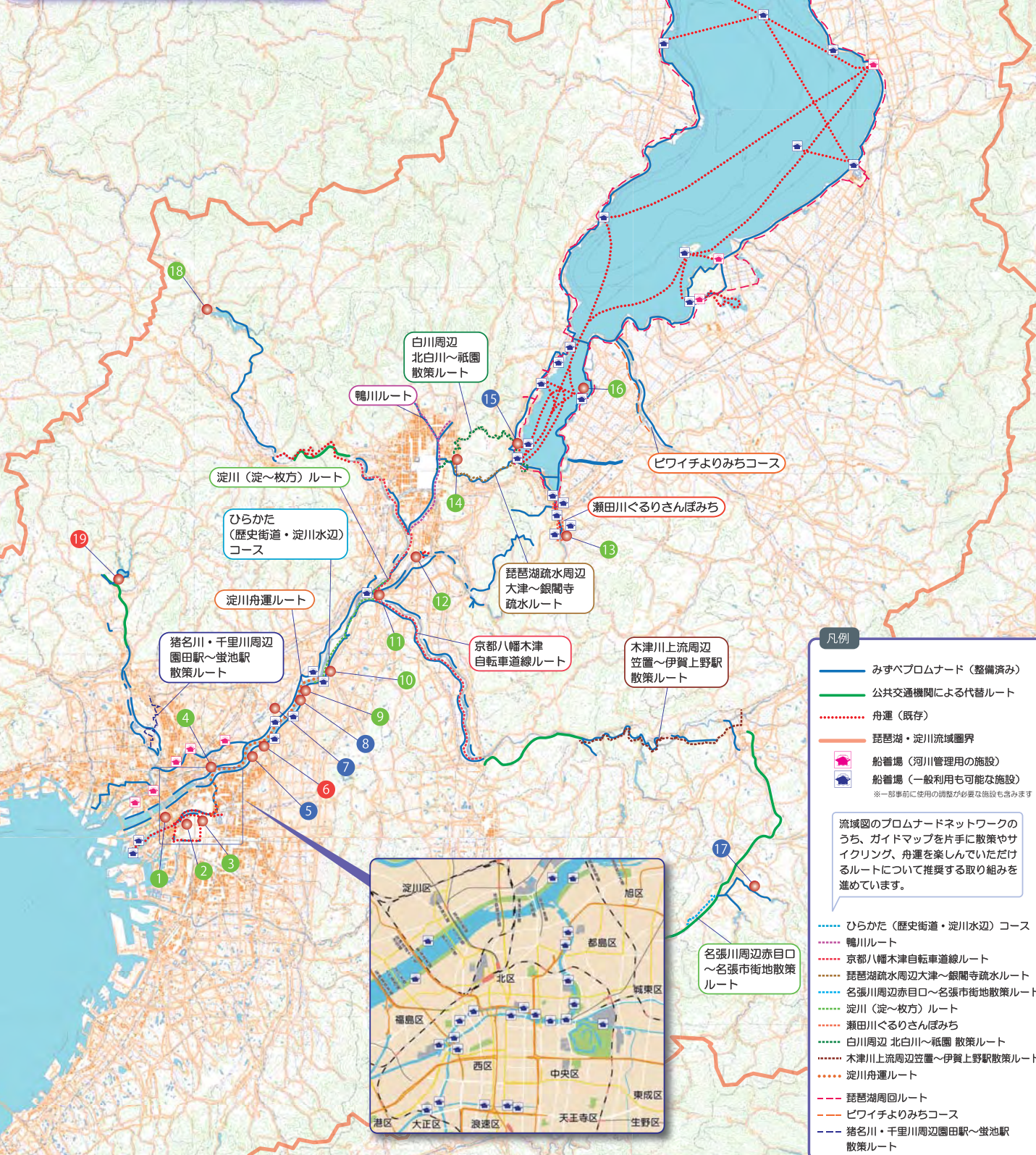
ネットワーク

みずべプロムナードの整備

淀川、木津川、桂川、猪名川などの各河川沿いや琵琶湖周辺に、舟運、サイクリング、ウォーキングで水辺をつなぐ「みずべプロムナードネットワーク」を構築しています。そのため、遊歩道、航路等の連続性の点検を行い、河川環境への影響や利用の動向を踏まえた上で、分断されている箇所の計画的な解消を図ることとしてしています。現在、みずべプロムナードは、ネットワークとして635kmが整備されています。(平成31年3月)

流域ミュージアム案内所

- 予約なしでお気軽にお越しいただける施設です。 ※団体でお越しの場合は、予めご連絡ください。
- お気軽に流域の情報をご覧いただける施設です。
- 見学には事前にご予約が必要な施設です。



- #### 凡例
- みずべプロムナード(整備済み)
 - 公共交通機関による代替ルート
 - 舟運(既存)
 - 琵琶湖・淀川流域圏界
 - 船着場(河川管理用の施設)
 - 船着場(一般利用も可能な施設)
 - ※一部事前にご利用の調整が必要な施設も含まれます
- 流域圏のプロムナードネットワークのうち、ガイドマップを片手に散策やサイクリング、舟運を楽しんでいただけるルートについて推奨する取り組みを進めています。
- ひらかた(歴史街道・淀川水辺)コース
 - 鴨川ルート
 - 京都八幡木津自転車道線ルート
 - 琵琶湖疏水周辺大津〜銀閣寺疏水ルート
 - 淀川(淀〜枚方)ルート
 - 瀬田川ぐるりさんぽみち
 - 白川周辺北白川〜祇園散策ルート
 - 木津川上流周辺笠置〜伊賀上野駅散策ルート
 - 淀川舟運ルート
 - 琵琶湖湖回りルート
 - ビワイチよりみちコース
 - 猪名川・千里川周辺園田駅〜蛍池駅散策ルート

琵琶湖・淀川流域圏の再生

琵琶湖・淀川流域圏を健全な姿で次世代に継承するため、「水をつなぐ人・自然・文化」を基本コンセプトに、流域圏のあらゆる関係機関が連携して、「歴史・文化を活かし自然と共生する流域圏・都市圏の再生」の実現を目指しています。具体的には、水辺・水際の動線を確保するためのみずべプロムナードの整備、水辺に棲む生物の生息・生育・繁殖環境を保全・再生するためのワンドやたまりの整備、琵琶湖の生態系を再生するための水質・底質の改善等を行っています。



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図20000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平25情保、第824号)」

流域ミュージアム案内所

流域ミュージアム案内所は、この琵琶湖・淀川流域圏をひとつとしてとらえ、流域のあるがままの姿を“生きた博物館”と見立てる「流域ミュージアム」の理念に賛同し、その拠点としてお互いに連携しながら様々な情報発信に取り組んでいます。

上水	下水	環境	防災	利用	分界	体験	観学	生物	会議・研修	特長
上水道に関する施設や、展示・情報提供を行っている。	下水道に関する施設や、展示・情報提供を行っている。	自然環境や水環境に関する展示・情報提供を行っている。	洪水や浸水、濁水などに対する防災に関する展示・情報提供を行っている。	遊川利用に関する情報提供や利用申請管理を行っている。	上水 下水 環境 防災 利用	体験型施設・展示物がある。	施設や史跡の見学ができる。	生物が飼育されていて見ることが出来る。	会議室や研修室があり、利用できる。	上水 下水 環境 防災 利用 体験 観学 生物 会議・研修

● 予約なしでお気軽にお越しいただける施設です。 ※団体でお越しの場合は、予めご連絡ください。

1 下水道科学館

都市のくらしを支える下水道の役割や、下水道の仕組みなど豊富な展示物や体験型施設により、わかりやすく、楽しみながら学ぶことができます。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

2 津波・高潮ステーション

かつて大阪を襲った高潮や、近い将来必ず大津波を襲むとされている南海トラフ巨大地震とともに、地震、津波発生時の対応等も学ぶ、広く開かれた施設です。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

3 川の駅 はちけんや

淀川舟運の地であり親野瀬の拠点でもあった「川野瀬」にちなみ設置された、「親野瀬」の拠点として、「情報発信施設」等があります。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

4 水道記念館

水道100年の歴史、暮らしと水道の関わり等についてわかりやすく紹介しています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

9 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター

大阪の生物多様性に関する調査研究に取り組んでいます。センターでは大阪にすむ生物に関する展示や観察、生物多様性に関する情報発信を行っています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

5 淀川河川公園 守口サービスセンター

淀川河川公園について紹介しており、運動施設等の利用申し込み受付等を行っています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

7 淀川河川公園 鳥飼サービスセンター

淀川河川公園について紹介しており、運動施設等の利用申し込み受付等を行っています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

8 淀川河川公園 太間サービスセンター

淀川河川公園について紹介しており、運動施設等の利用申し込み受付等を行っています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

15 滋賀県琵琶湖環境科学研究所

琵琶湖や滋賀湖の環境に関する資料の閲覧ができる閲覧室を設けています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

17 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所

高山ダム、青森ダム、釜山ダム、市目ダム、北条ダム等の役割、流域の環境等について、映像サイト等でも情報発信しています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

10 淀川資料館

自然・歴史・文化から淀川改修事業まで、淀川をあらゆる角度からわかりやすく紹介しています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

11 淀川河川公園背割堤サービスセンター(淀川三谷合流域さくらであい)

淀川河川公園や淀川三谷合流域の環境について紹介しており、会議室の利用申し込み受付等を行っています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

12 三栖門資料館

三栖門の役割や仕組みについて模型展示等により、わかりやすく紹介しています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

18 水のめくみ館 アクア琵琶

琵琶湖や淀川、ゲーム感覚で楽しく学ぶクイズ・南たいけん堂等とあわせて、琵琶湖流域の自然や環境・淀川の洪水の歴史、人の関わり等を学びます。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

14 琵琶湖疏水記念館

建設当時の敷水運搬の歴史や、工事に開いた人の苦労などの歴史をわかりやすく展示しています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

16 滋賀県立琵琶湖博物館

「湖と人」をテーマに、琵琶湖の歴史から現在までのよい立ちや、人と自然との関わりについて楽しみながら学べる「体験型」の博物館です。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

18 独立行政法人水資源機構 日吉ダム管理所 インフォカリー

地域に開かれたダムとして、ダムの建設や管理について展示しています。環境学習や子ども向けの施設です。管理開始20周年を記念してリニューアルオープンしました。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

日吉ダム防災資料館(ピクチャーセンター)

日吉ダムや地域の役割、環境保全の取り組み等について、紹介、情報発信をしています。地域の防災についても学習できます。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

6 大阪広域水道企業団水道見学施設(琵琶湖浄水場)

安全でおいしい水道水がどのようにつくられているか見学していただけます。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用

19 独立行政法人水資源機構 一庫ダム管理所

一庫ダムの役割、環境保全の取り組みや地域と連携したさまざまな活動について、紹介、情報発信をしています。

分界	上水
体験	利用
観学	利用
生物	利用
会議・研修	利用